



山田としお参議院議員に期待する



山田議員は「農の看板」を背負って活躍され、農政議員としての発言力・地位を着実に積み上げておられます。また、全国の現場を精力的に回られ、国政への反映に努力されています。現場に精通している山田議員は、JAの方々から、「なぜ、もつと早くから直接の代表を国政に送らなかつたのか」という声も聞かれるところです。農業復権に向けて、山田議員の議員活動と我々の農運動への結集が相乗効果を生んで、農政改革がさらに前進するよう、引き続きご支援をお願いします。

全国農業者農政運動組織連盟 会長 川井田 幸一

山田議員は「農の看板」を背負って活躍され、農政議員としての発言力・地位を着実に積み上げておられます。また、全国の現場を精力的に回られ、国政への反映に努力されています。現場に精通している山田議員は、JAの方々から、「なぜ、もつと早くから直接の代表を国政に送らなかつたのか」という声も聞かれるところです。農業復権に向けて、山田議員の議員活動と我々の農運動への結集が相乗効果を生んで、農政改革がさらに前進するよう、引き続きご支援をお願いします。

「農」の現場に精通 農業復権へ前進を



谷津先生、太田農水大臣（当時）、若林先生、海老沢NHK元会長、嶋津ふるさと財団理事長、見城美枝子氏ら各界から多彩な方が参集した「山田としお君を励ます会」（8月7日）

▲旧知の間柄である菅原文太氏とざくばらんに対談
(5月29日)

農林水産委員会で鋭く質問する(5月20日)▶

山田としお参議院議員に期待する



わが国の農村地域社会は疲弊がすすんでおり、これ以上、海外農産物の輸入が増えれば、農業生産基盤だけではなく、**農業とJAの主張**でなく、**政治に生かす先兵**に農村地域社会自体の崩壊が懸念され、食料自給率向上は絵に描いた餅となりますが、JAグループの主張を的確に政治に反映していくことが必要です。さらに、生産者と消費者、都市と農村がお互いを理解し合い、支え合うような国づくりをめざさねばなりません。

山田議員には、その役割をも期待しています。

全国農業協同組合中央会 会長 茂木 守



たばこ税増税反対総決起大会に出席、デモ行進の先頭に立つ(10月29日)



岩手・宮城内陸地震被災地を激励(7月7日、宮城県栗原市)



福岡県農業危機突破大会に出席し熱弁をふるう
(10月5日、福岡市)



立党議連に参加し自民党総裁候補者へ政策提言(9月8日)



外務省からの紹介で中国浙江テレビ局のインタビューをうける(10月17日)



農林水産委員会で深川政府倉庫を視察(6月5日)



越中とやま食の王国フェスタ2008の会場で女性たちに囲まれる(10月25日、富山市)



JA全国女性協主催の国政報告会で講演(5月15日)



自民党配合飼料高騰対策プロジェクトチームの現地視察で山形県へ(5月19日、山形県酒田市)



北京オリンピック女子日本代表ホッケー激励会で、同郷の小野選手、吉川選手、中村コーチと(8月5日)